

ちよこっと **ぴこっとコラム**

6月、7月と南町田にある南町田こどもクリニックの方お二人が実習にいらっしゃいました。今後、事業を展開していく上で参考になりたいという目的で、ぴこっとで実施している児童発達支援事業についてどのように事業を行っているのか、どんな支援をしているのかを見学されていきました。ご協力くださった皆さん、ありがとうございました。

「とても多くの学びがあった」と感想をいただけて、とても良かったなあと思いましたが、実習をお受けすることを通して、ぴこっととしてもいろいろと大きな学びがありました。自分たちのやっていることを見て頂き、どんな目的で支援しているのか、何を大切にしているのかを改めて説明、アウトプットをしていくことで、自分たちが大切にしてきたことの良かった点を再認識できたり、本来ならもっとやりたいのにはなかなかできていない課題に気が付いたり、いろんな発見がある2カ月間でした。これからも、地域における中核的支援機関としての役割を果たしていきたいと思えます。

●7月の主な活動報告

小学生は、先月紙すきで作った手作りハガキに、あて名やメッセージを書いて、ポストに投函しに行く活動を行いました。手作りのハガキはちょっと書きにくいですが、テンプレートを使って、バランスよく住所やあて名を書いて、切手を貼って、ポストに出しに行きました。自分の家に届くようにした子もいれば、おじいちゃん、おばあちゃんへお手紙を書いたりする子もいました。無事に届くことを願っています！



中高生は、“なぞ解き”の活動でした。いろいろななぞを解きながら、ぴこっとのいろんなところに隠れている“なぞ”をチームで協力しながら探して次々となぞを解いていきました。一緒に問題に取り組むことを通じて、仲間と協力する楽しみも体験できたのではないかと思います。

○月1チャレンジ企画「フライングディスク」

7月28日に相談支援センター松風園の相談員でもあり、フライングディスクの大会での金メダル保持者でもある、熱田さんに来ていただいて、フライングディスクを教わりました。

今回は夏休みということもあり、小学生だけでなく、中高生も一緒に参加し、熱心に参加していました。丁寧な説明を受けながら、みんなもやっていくうちに、だんだん上手になっていきました。せっかくの夏休みでも、コロナも心配で、外も猛暑で、なかなか元気に体を動かすことが少なくなってきましたが、今回はみんな汗をかきながら、たくさん身体を使って楽しむことができました！この先、ぴこっとからメダリストが登場するかも？！



